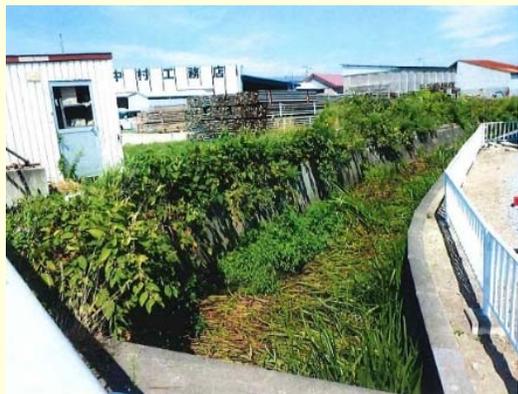


【現在までの主な取組内容】

◇ 河川内の樹木伐採・河道掘削の実施【継続】

- ・河川パトロールを実施し、状況に応じて樹木伐採や河道掘削を実施した。



◇ 防災教育の実施【継続】

- ・防災意識の向上のため、住民向けの出前講座や学校での防災教育を実施した。



◇ 道路側溝の整備【継続】

- ・小学校の通学路でもあり、道路側溝が整備されていない箇所に対して側溝を新設した。



◇ 森林整備【継続】

- ・森林環境保全整備事業による直営造林事業を継続実施。
- ・令和3年度～令和5年度はむつ地区及び川内地区で実施。



(間伐)

(造林)

むつ圏域流域治水協議会 実施内容及び今後の取組予定 【むつ市 防災安全課】

【令和6年度の主な取組予定】

◇ ワンコイン浸水センサ実証実験の実施【着手】

- ・ 浸水センサを活用することで浸水範囲を早期に把握することができ、浸水のメカニズムについての解明や早期の通行規制の判断に繋げたい。



◇ 可搬式ポンプの購入【着手】

- ・ 河川の水位上昇に伴い排水が困難となる場合や水路の排水能力を超えた降雨の場合における浸水・冠水の早期解消を目的に購入する予定。



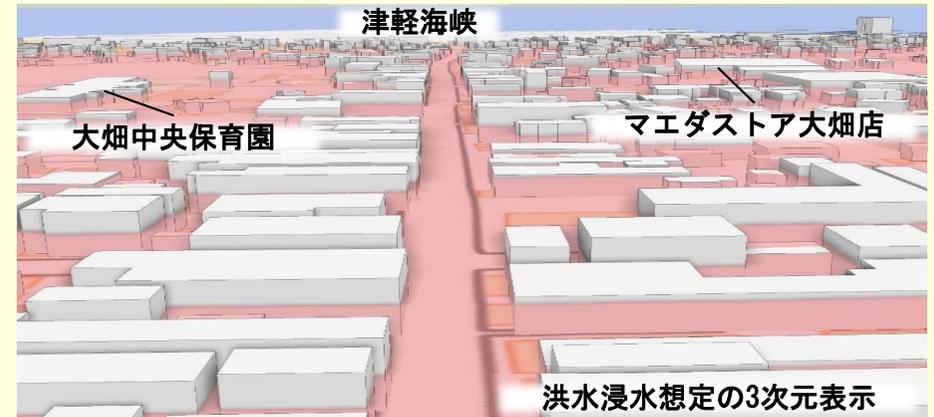
◇ 雨水貯留浸透施設【着手】

- ・ 金谷都市拠点地区都市再生整備計画にて雨水浸透機能をもつグリーンインフラを金谷公園内に整備し、流域の雨水氾濫の対策を行う。令和6年度完成予定。



◇ 浸水リスクを考慮した立地適正化計画（見直し検討）【着手】

- ・ 3D都市モデルを活用した浸水リスクの分析を行い、頻発・激甚化している災害が起きて被害が最小限に抑えられるよう居住誘導区域等の見直しに着手する。



むつ圏域流域治水協議会 実施内容及び今後の取組予定 【大間町 総務課】

【現在までの主な取組内容】

◇ 避難訓練・水防体制の強化の実施【継続】

・毎年、防災避難訓練を実施しており、訓練の際には町民向けに危険箇所について、チラシで周知を行っている。また、訓練の中で水防団による訓練を行った。



◇ 防災に関する普及・啓発の実施【継続】

・定期的に広報やチラシ等で防災に関する普及・啓発を実施している。また、令和5年度は防災ハザードマップを作成し、全戸配布を行った。

【令和6年度の主な取組予定】

◇ 避難訓練・水防体制の強化の実施【継続】

・令和6年度も防災避難訓練の実施を予定している。訓練の際には町民向けに危険箇所や避難方法について、チラシ等で周知を行う。

◇ 防災に関する普及・啓発の実施【継続】

・引き続き、広報紙やチラシ等で防災に関する普及・啓発を実施していく。

むつ圏域流域治水協議会 実施内容及び今後の取組予定 【東通村 防災安全課】

【現在までの主な取組内容】

- ◇ **防災ハザードマップの更新、配布【完了】**
 - ・ 防災ハザードマップについて、基準水位等の見直しを行い、洪水、土砂災害、津波発生時における浸水区域等の修正を行った。
(令和4年3月発行)
- ◇ **防災ハザードマップをもとに沿岸地区集落を対象にした住民説明会の実施【完了】**
 - ・ 更新したハザードマップの内容について、住民説明会を開催した。
(令和4年度：4地区3カ所)

【令和6年度の主な取組予定】

- ◇ **防災ハザードマップをもとに沿岸地区集落を対象にした住民説明会の実施【検討中】**
 - ・ これまで同様、沿岸集落を対象にした住民説明会の実施を検討していく。



むつ圏域流域治水協議会 実施内容及び今後の取組予定 【風間浦村 総務課】

【現在までの主な取組内容】

◇ 易国間川・目滝川氾濫を想定した 図上訓練及び避難訓練【継続】

・平成10年9月に発生した台風5号による大雨の影響により、易国間川・目滝川が増水し、易国間橋・目滝橋ともに橋脚が壊れ通行止めとなった経験があることから、大雨により両橋の使用が危険と判断されるとききの避難行動について、地域住民と共に令和4年度に図上訓練、令和5年度に避難訓練を実施している。



令和4年度実施 図上訓練

【令和6年度の主な取組予定】

◇ 役場庁舎の移転事業【継続】

・風間浦村役場は易国間川の川沿いに位置するため、易国間川が増水による危険性が常に懸念されていたことに加え、津波の浸水想定区域にも位置することから高台への移転事業に取り組んでいる。

移転事業の終了は令和8年度の予定。



役場庁舎移転計画地

むつ圏域流域治水協議会 実施内容及び今後の取組予定 【佐井村 総務課】

【現在までの主な取組内容】

○村職員防災士による
民生委員・児童委員
防災研修会の実施



○県防災危機管理課の
支援を受け、自主防災
体験研修会の実施



○村広報誌で消防団員（水防団員）募集の
記事を掲載（毎年継続）
・ 4年度176名⇒5年度164名（12名減）

【令和6年度の主な実施内容】

○急傾斜地対策事業（県営事業）及び
河川改良事業



○防災備蓄品の補充



○佐井村地域防災計画の修正

○村広報誌で消防団員（水防団員）募集の
記事を掲載（毎年継続）

むつ圏域流域治水協議会 実施内容及び今後の取組予定 【下北森林管理署】

【現在までの主な取組内容】

◇ 国有林の森林整備【継続】

・水源涵養や土砂流出防止等の公益的機能を発揮させるため、森林の健全な育成を図る下刈・間伐等の森林整備を実施。



◇ 国有林の治山対策【継続】

・令和3年8月の豪雨による災害発生個所等において治山施設を整備。



【令和6年度の主な取組予定】

◇ 国有林の森林整備【継続】

・引き続き、森林の健全な育成を図る下刈・間伐等の森林整備を実施。



◇ 国有林の治山対策【継続】

・引き続き、山地災害を抑制する治山施設を整備。



【現在までの主な取組内容】

- ◇ 水源林造成事業地の森林整備【継続】
 - ・ 水源涵養や土砂流出防止等の公益的機能を発揮させるため、森林の健全な育成を図る下刈・間伐等の森林整備を実施。



【令和6年度の主な取組予定】

- ◇ 水源林造成事業地の森林整備【継続】
 - ・ 引き続き、森林の健全な育成を図る下刈・間伐等の森林整備を実施。

むつ圏域流域治水協議会 実施内容及び今後の取組予定 【青森地方気象台】

【現在までの主な取組内容】

「顕著な大雨に関する気象情報」を、より早く、提供します



「顕著な大雨に関する気象情報」について、現在は発表基準を実況で満たしたときに発表しているところ、予測技術を活用し、線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えることを目指す。

加えて、以下のデータも提供

○楕円データ（線状降水帯の雨域）

⇒データ配信（事業者等向け）

○「顕著な大雨に関する気象情報」の発表基準を満たした事例

（線状降水帯の事例）

⇒気象庁HPの解説ページに自動掲載

【令和6年度の主な取組予定】

「顕著な大雨に関する気象情報」を県単位で発表します



「顕著な大雨に関する気象情報」について、現在は広域（地方単位）で半日前から予測により発表しているが、更なる予測技術の活用により、県単位で半日前から予測により発表する事を目指す。

むつ圏域流域治水協議会 実施内容及び今後の取組予定 【林政課】

【現在までの主な取組内容】

◇ 森林整備の実施【継続】

・民有林において、補助事業により造林・保育などの森林整備を推進し、森林の持つ水源かん養機能などの高度発揮を図りました。

森林整備を実施した事例



◇ 治山対策の実施【継続】

・民有林の荒廃した林地に、治山ダムや山腹工などの治山施設を整備し、保安林の機能を維持・向上させ、土砂の流出を防止しました。



【令和6年度の主な取組予定】

◇ 森林整備の実施【継続】

・民有林において、補助事業により造林・保育などの森林整備を推進し、森林の持つ水源かん養機能などの高度発揮を図ります。

森林整備計画地



◇ 治山対策の実施【継続】

・民有林の荒廃した林地に、治山ダムや山腹工などの治山施設を整備し、保安林の機能を維持・向上させ、土砂の流出を防止します。



むつ圏域流域治水協議会 実施内容及び今後の取組予定 【防災危機管理課】

【現在までの主な取組内容】

○防災教育や防災知識の普及【継続】

- ・人口減少社会に対応できる地域防災体制を構築するため、教育関係者やPTA等の地域住民へ向け、防災教育の重要性等を普及啓発するとともに、県で制作した防災教育活動支援ツールの活用方法等を周知。
- ・防災全般に関する出前講座を開催。
- ・浸水想定区域内の自主防災組織未設立町会等を対象に、設立促進及び活動の活発化を重点的に働きかけるための研修会を開催。
- ・防災活動をけん引できる指導者の人財を育成し、課題や取組を共有してもらうため、地域防災活動ネットワーク研修会を開催。



○市町村が実施する訓練の支援等【継続】

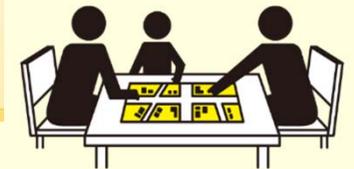
- ・風水害や地震を想定した災害対策本部図上訓練を実施。



【令和6年度の主な実施内容】

○防災教育や防災知識の普及【継続】

- ・昨年度に引き続き、防災教育活動支援ツールの活用方法等を周知するとともに、必要に応じて内容の更新について検討
- ・昨年度に引き続き、防災全般に関する出前講座を開催
- ・昨年度に引き続き、自主防災組織の設立を促進するための研修会を開催
- ・昨年度に引き続き、地域防災活動ネットワーク研修会を開催



○市町村が実施する訓練の支援等【継続】

- ・昨年度に引き続き、災害対策本部図上訓練を実施
- ・市町村のハザードマップ作成作業に対し、必要に応じて助言等を行う。

実施内容及び今後の取組予定

【下北地域県民局 地域整備部】

【現在までの主な取組内容】

◇ 樹木伐採・河道掘削の実施【継続】

・各河川において、河道内の樹木伐採、河道掘削を行い、河道断面を確保することによる流下能力の向上を図った。



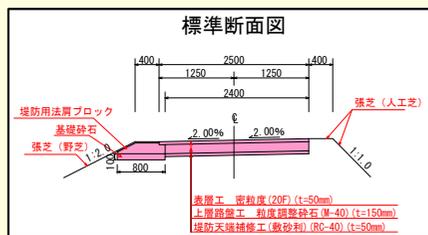
◇ 砂防堰堤に堆積した土砂流木の撤去【完了】

・易国間川に位置する2基の砂防堰堤において、土砂流木の撤去を実施し、土砂流木補足機能の回復を図った。



◇ 堤防強化（堤防舗装）の実施【完了】

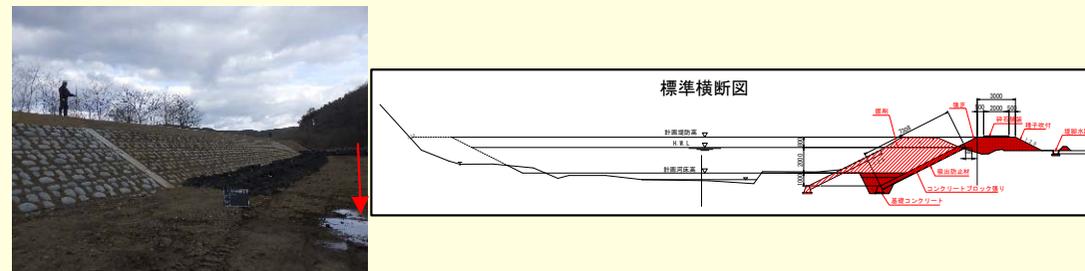
・女館川、大畑川、古佐井川において、管理用通路にアスファルト舗装を施し、堤防天端を保護することによる堤防機能の強化を図った。



【令和6年度の主な取組予定】

◇ 河川改修の実施【継続】

奥戸川の河川改修（掘削、築堤、護岸の整備）を推進し、洪水被害の防止を図る。



◇ 砂防堰堤の整備【継続】

・大荒川において、新規堰堤の整備を推進し、災害発生時の下流域への土砂流出の低減を図る。



◇ 急傾斜地崩壊対策施設の整備【継続】

・佐井村大字佐井地内において、急傾斜地崩壊対策施設の整備を推進し、がけ崩れによる被害防止を図る。

